

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	夫婦関係等調整調停申立書 事件名 (離婚)
<p>妻が夫に対して離婚の調停を求める場合の記入例</p> <small>(1件あたり収入印紙1、200円分を貼ってください。)</small>	
収入印紙 円	<p>作成した日を記入してください。</p> <small>(貼った印紙に押印しないでください。)</small>
予納郵便切手 円	

宇都宮 家庭裁判所	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 花 子
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	御 中	

添付書類 <small>(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)</small> <input checked="" type="checkbox"/> 戸籍謄本 (全部事項証明書) (内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input checked="" type="checkbox"/> (年金分割の申立てが含まれている場合) 年金分割のための情報通知書 <input type="checkbox"/>	準 口 頭
--	-------

申立人	本籍 (国籍)	栃木 都 道 府 県 宇都宮市小幡○丁目○番	
	住所	〒 000 - 0000 宇都宮市○○町○丁目○番○号 ○○ ○○ 方	
	フリガナ 氏名	コウノ ハナコ 甲 野 花 子 大正 昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○○ 歳)	
相手方	本籍 (国籍)	都 道 府 県 申立人と同じ	
	住所	〒 000 - 0000 宇都宮市○○町○○番地○○ △△ハイツ□号 方	
	フリガナ 氏名	コウノ タロウ 甲 野 太 郎 大正 昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○○ 歳)	
対象となる子	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 () 平成 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生	
	フリガナ 氏名	コウノ イチロウ 甲 野 一 郎 (○ 歳)	
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 () 平成・令和 年 月 日生	
	フリガナ 氏名	(歳)	
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 () 平成・令和 年 月 日生	
フリガナ 氏名	(歳)		

(注) 太枠の中だけ記入してください。対象となる子は、付随申立ての(1)、(2)又は(3)を選択したときのみ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。
夫婦(1/2)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

※ 申立ての趣旨は、当てはまる番号（1又は2、付随申立てについては(1)～(7)）を○で囲んでください。

□の部分は、該当するものにチェックしてください。

☆ 付随申立ての(6)を選択したときは、年金分割のための情報通知書の写しをとり、別紙として添付してください（その写しも相手方に送付されます。）。

申 立 て の 趣 旨	
円 満 調 整	関 係 解 消
<p>※</p> <p>1 申立人と相手方間の婚姻関係を円満に調整する。</p> <p>2 申立人と相手方間の内縁関係を円満に調整する。</p>	<p>※</p> <p>1 申立人と相手方は離婚する。</p> <p>2 申立人と相手方は内縁関係を解消する。 (付随申立て)</p> <p>(1) 未成年の子の親権者を次のように定める。については父。長男 一郎.....については母。</p> <p>(2) (□申立人/□相手方)と未成年の子が面会交流する時期、方法などにつき定める。</p> <p>(3) (□申立人/☑相手方)は、子の養育費として、 1人当たり毎月 (☑金 <u> 〇 </u> 万 円 / □相当額) を支払う。</p> <p>(4) 相手方は、申立人に財産分与として、 (☑金 <u> 〇〇 </u> 万 円 / □相当額) を支払う。</p> <p>(5) 相手方は、申立人に慰謝料として、 (☑金 <u> 〇〇 </u> 万 円 / □相当額) を支払う。</p> <p>(6) 申立人と相手方との間の別紙年金分割のための情報通知書(☆)記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、 (☑ <u> 0.5 </u> / □ (.....)) と定める。</p> <p>(7)</p>

未成熟子の養育費、財産分与や慰謝料を請求するときは、相手方に支払ってほしい金額を記入してください。金額がはっきりとしないときは「相当額」を選択してください。

按分割合（分割割合）を上限で定めることを求めるときは、「□0.5」を選択してください。それ未満の割合を定めることを求めるときは「□()」を選択し、()に具体的な按分割合を記入してください。

同居と別居を繰り返しているときは、一番最後の別居の日を記入してください。

申 立 て の 理	
同居・別居の時期	
同居を始めた日... 昭和 <u> 〇 </u> 年 <u> 〇 </u> 月 <u> 〇 </u> 日	別居をした日... 昭和 <u> 〇 </u> 年 <u> 〇 </u> 月 <u> 〇 </u> 日
平成 <u> 〇 </u> 年 <u> 〇 </u> 月 <u> 〇 </u> 日	平成 <u> 〇 </u> 年 <u> 〇 </u> 月 <u> 〇 </u> 日
令和	令和
申 立 て の 動 機	
※ 当てはまる番号を○で囲み、そのうち最も重要と思うものに◎をつけてください。	
1 性格があわない	2 異性関係
3 性的不調和	4 暴力をふるう
5 精神的に虐待する	6 浪費する
7 同居に応じない	8 病 気
9 家族をすててかえりみない	10 家族と折合いが悪い
11 生活費を渡さない	12 そ の 他
13	